

ボランティア・市民活動団体紹介BOOK

ぼらんていあわら



ランティー

(福井県ボランティアセンターマスコットキャラクターのあわら市バージョン)



社会福祉法人あわら市社会福祉協議会

あわら市ボランティアセンター

はじめに

この冊子は、あわら市内のボランティア活動の普及と啓発を目的に、あわら市で活動するボランティア・市民活動団体の皆さまから情報提供をいただき作成しました。

あわら市内で取り組まれているボランティア活動を市民の皆さまに知っていただくとともに、市民の皆さまがボランティア活動を始めの一歩を後押しできるような冊子になればと願っています。

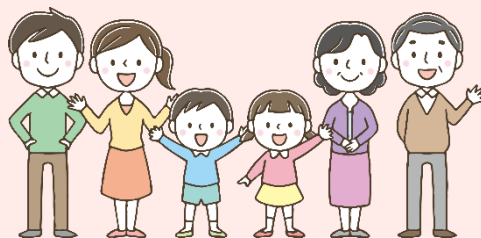
最後に、本冊子の作成にあたり、ご協力いただいた関係者の皆さまに心から感謝申し上げます。

社会福祉法人あわら市社会福祉協議会
あわら市ボランティアセンター

目 次

ボランティアってなに？	1
ボランティアセンターのご案内	2
ボランティア・市民活動団体紹介	
01 あわら市赤十字奉仕団	3
02 あわら地区更生保護女性会	4
03 点訳むつみ会あわら支部	5
04 音訳の会 柿の実	6
05 手話サークル 湯の花	7
06 精神保健福祉ボランティア すぎなの会	8
07 特定非営利活動法人細呂木地区創成会	9
08 オレンジカフェあわら	10
09 話し相手ボランティア	11
10 フレンド金津	12
11 あわら温泉風の会	13
12 特定非営利活動法人グリーンウェル	14
13 あわらの自然を愛する会	15
14 配食ボランティア	16
15 調理ボランティア	17
16 メッセージボランティア うめぼしの会	18
17 収集ボランティア アップル	19

ボランティア ってなに？

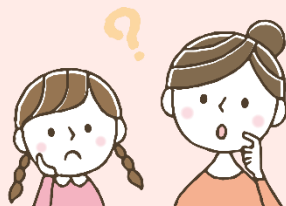


「ボランティア (volunteer)」の語源はラテン語で「voluntas」＝「自由意志」。社会課題などに対して、自由な意思に基づいて自発的に行動する人や団体を指します。

自分自身の「やってみよう」という気持ちを大切にすることからボランティア活動が始まります。

ボランティア活動は、個人がよりよい地域や社会づくりのために自らすすんで行う報酬の伴わない活動のことを言います。自分たちの自由な発想やアイデアで方法やしくみを創り出すことができるとともに、活動する自分自身も豊かにしてくれる力を持っています。

また、活動を通じてさまざまな体験をしたり、人や社会、自分について新しく気づいたり、知識や技術を学ぶこともできます。さらにたくさんの人たちと知り合い、協力しあうことで、人とのつながりが広がります。



NPO法人 ってなんだろう？

NPO法人は正式名称を「特定非営利活動法人」と言い、特定非営利活動促進法に定められ、さまざまな社会貢献活動を目的として設立された法人格を持った団体のことを指します。阪神・淡路大震災で市民によるボランティア活動が大きな力を発揮したことをきっかけに、市民の自主的な活動をより活性化するために平成10年に法制化されました。

NPOは「Non (＝非) Profit (＝利益) Organization (＝組織)」の略称です。よりよい社会づくりのために活動を行い、収益を目的とする事業を行うこともできます。ただし、活動によって得た利益は、さまざまな社会貢献活動に充てることができ、利益を構成員で配分することは目的としていません。

NPO法人は福祉や教育、文化、まちづくり、環境、国際協力などの多岐にわたる分野で、社会の多様化したニーズに応える重要な役割を果たすことが期待されています。



ボランティアの 相談は ボランティア センターへ！

「ボランティアをしてみたい」と思ったら**ボラセン**へ！

ボランティアに興味を持ったら、ボランティアセンターにご相談ください。どんなボランティアができるか、知りたい情報や気になる内容など、安心してボランティアに参加していただくために丁寧に説明します。

ボランティアしてほしいときは
ボラセンへ！

ボランティアを募集したいときは、ボランティアセンターにご相談ください。募集告知のお手伝いや、ボランティアの紹介をします。

ボランティア活動保険に加入したいときは
ボラセンへ！

ボランティア活動中に不幸にして事故が起きることがあります。低額で加入できますので、万が一の備えとしてボランティア活動への保険にご加入ください。

災害ボランティアに関心のある方へ

災害が多く起こるわが国。近年では被災地にボランティアが駆けつけることが当たり前のように見られるようになりました。東日本大震災の際には、社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターに数多くのボランティアが駆けつけました。

しかし、発災直後の被災地は混乱していることが多いため、やみくもに現地に向かうのではなく、まずは情報を集めることが大切です。感染症が拡大している状況においては、ボランティアの受け入れを断る場合もあります。行動する前に、被災地の社会福祉協議会のホームページや、「全社協 被災地支援・災害ボランティア情報」などで状況を確認してください。

あわら市ボランティアセンター（あわら市社会福祉協議会）
〒919-0621 あわら市市姫二丁目31番6号 老人福祉センター市姫荘内
TEL 0776-73-2253 FAX 0776-73-4542

01 困っている人を助ける 赤十字ボランティア

あわらし赤十字奉仕団

- 福祉施設での支援
 - 献血事業への協力
 - 街頭募金活動（5・12月）
 - 非常食作りや応急手当等に関する研修・講習会への協力
 - 気比神宮等の勤労奉仕
 - 防災訓練への参加
- などを行っています。

代 表 者 委員長 小阪 和江
構 成 員 数 226人
設 立 年 平成16年3月1日
活 動 頻 度 月2～3回
活動エリア あわらし全域



～メッセージ～

赤十字のボランティア活動を通じて、地域社会を住みよくしよう！という気持ちを持った人々によって組織されたボランティアグループです。

あなたにできることを、一緒にしませんか。

問合せ先
あわらし福祉課 0776-73-8020
小阪 和江 0776-75-1540



あわら地区 更生保護女性会

代 表 者 会長 酒井 む津子
構 成 員 数 145人
設 立 年 昭和36年
活 動 頻 度 役員・理事 年8～10回
 会員 年2～3回
活動エリア あわら市全域、福井市内

「明るい社会づくりの推進」、「青少年の非行防止と更生の支援協力活動」、「会員の資質向上を図るための研修」の3つを重点目標としているボランティア団体です。具体的な活動として、子育て支援センターへ出向いて、母親やお子さんと遊ぶ、こども園で園児と楽しい時間を共有する、保護司との研修会、県外の刑務所や少年院の見学、福井市内の更生保護施設への慰問などの活動を行っています。

更生保護施設「福田会」での食事づくり



「福田会」での草餅づくり



こども園児とパルーンを使った遊び



佐々木市長とときめきトーク



～メッセージ～

昭和36年に設立され、約60年の歴史あるボランティア団体です。

人と人とのつながりを大切にし、地域の一員として「放っておけない」おせっかいおばちゃんを大切に、今後も続けてまいります。年齢関係なく、更生保護に関心のあるおばちゃんたちの入会を、一人でも多くお待ちしております。

問合せ先
酒井 む津子 0776-73-1725

03 視力障害者のための点訳奉仕、 学校の点訳指導

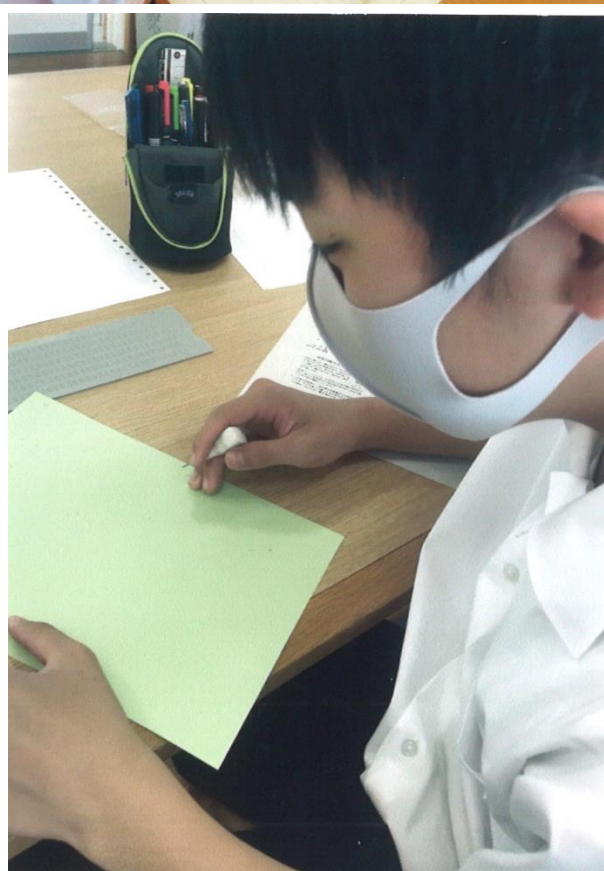
点訳むつみ会あわら支部

代 表 者 山口 恵子
構 成 員 数 5人
設 立 年 昭和60年
活 動 頻 度 月1回
活 動 エ リ ア あわら市全域

- 小・中学校の点訳体験への参加（指導）
 - 個人の方や点字図書館から依頼を受けた場合の点訳
 - 点字の勉強
- などを行っています。



中学校での点訳指導



～メッセージ～

点訳活動は地道な活動なので、市民の皆さんに少しでも興味を持ってもらえたらと思っています。

問合せ先
立田 由加里 090-4326-7158

04 視力障害者のための 音訳ボランティア

音訳の会 柿の実

代 表 者 林 美穂子
構 成 員 数 7人
設 立 年 平成4年8月
活 動 頻 度 年12回「広報あわら」
年4回「あわら市議会だより」
月1回の勉強会
活動エリア あわら市全域

毎月発行の広報誌と、年4回発行の議会だよりを音訳し、CDにして利用者に送付しています。広報発行から日数を置かずに新鮮な情報を提供するために、発行日から1週間を目途に録音編集の作業をしています。技術の習得のための勉強会も月1回実施しています。



音声で情報を伝える
ために、CDに声を
吹き込みます。



～メッセージ～

平成4年の設立当初は15～6人の仲間がいましたが、現在では7人になっています。みな高齢化しており、活動の継続には新人の養成が不可欠です。

月1回の勉強会でも新人の養成を行っていますので、ぜひ新しい仲間の参加を願っています。

問合せ先 林 美穂子 090-2093-8772

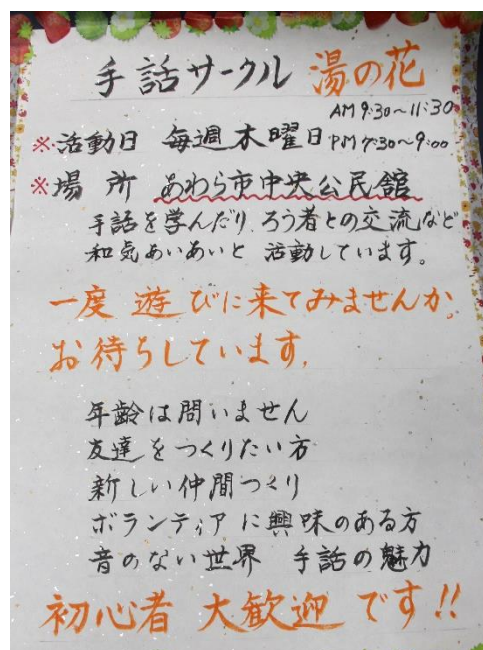
05 聴覚障害者との交流、 手話の学習、手話の普及活動

手話サークル 湯の花

地域住民に手話を広め、聴覚障害者が暮らしやすくなるような活動を目的としています。

手話の学習、お楽しみイベント、交流会を行っています。

代表者 木村 幸子
構成員数 20人
設立年 平成27年
活動頻度 毎週木曜日 9時半～11時半
・19時～21時
活動エリア あわら市内



～メッセージ～

ろう者と健聴者が交流してお互いに情報交換をしながら、楽しく手話を学んでいます。初心者でも大丈夫。いつでも見学に来てください。

問合せ先
木村 幸子 090-8966-3993

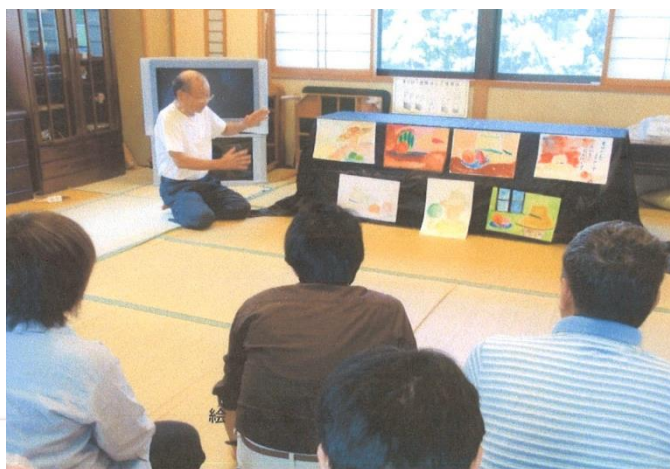
06 精神保健福祉ボランティア

すぎなの会

代表者 橋川 洋
 構成員数 24人
 設立年 平成5年
 活動頻度 毎月例会を開催
 (活動紹介・報告)
 活動エリア 坂井健康福祉センターエリア
 (あわら市・坂井市)

- 各種教室
 (絵画、お茶、音楽、スポーツ)
- 出張デイケアサービス
 (心のリハビリ教室・ひまわりクラス)
- 他の精神保健福祉ボランティアとの交流
- 各市の福祉祭などに参加して会のPR
- 研修会への参加
- 手作り作品販売

などを行っています。



すぎなの会

(精神保健福祉ボランティアグループ)

つくしだれの子、すぎなの子。

春にちょこっと出たつくしの芽。

ぬいてもぬいても生えてくる すぎなのたくましさ・・・

【主な活動内容】

- ・ 悠々福祉会への支援
- ・ 出張デイケアサービス(ひまわりクラブ・心のリハビリ教室)への支援
- ・ 他の精神保健福祉ボランティアグループとの交流
- ・ 各市で開催される精神保健福祉事業への支援
- ・ 各市の福祉祭りになどに参加し会のPR
- ・ 研修会への参加
- ・ 手作り物品販売

この会は、平成5年度から坂井健康福祉センター内に事務所を置き、広域で地域に根ざしたボランティアの輪を広げる活動をしています。

丸岡町では毎月、“心のリハビリ教室”として活動をしています。

三国町では毎月、“ひまわりクラブ”として活動をしています。

精神保健福祉に関心のある方でしたら、どなたでもご参加ください。

きっと、あなたの人生のプラスになることでしょう。

あせらず、あわてず、あきらめず、ゆっくりと・・・

問い合わせ
 坂井健康福祉センター
 TEL 73-0609

あせらず、
 あわてず、
 あきらめず、
 ゆっくりと。

～メッセージ～

坂井健康福祉センター内に事務所を置き、広域で地域に根ざしたボランティアの輪を広げる活動をしています。

丸岡町では毎月、“心のリハビリ教室”として活動をしています。三国町では毎月“ひまわりクラブ”として活動をしています。

精神保健福祉に関心のある方でしたら、どなたでも参加ください。

問合せ先
 伊藤 進 090-1633-2622

07 地域交流・景観保全・観光促進

特定非営利活動法人

細呂木地区創成会

代表者 藤川 龍七
構成員数 正会員44人、サポーター29人
設立年 平成26年11月
活動頻度 地域交流（月～金曜日）
景観保全（20日/年）
観光促進（随意）
活動エリア 細呂木地区

地域交流事業として、「細呂木ふれあいセンター（らくーざ）」にて地域住民が気楽に集まれるカフェ&売店（毎週月～金曜／10：00～16：00）、ギャラリー&図書コーナー、貸室運営を行っています。2階ではヨガや健康教室をワンコイン（500円）で開催（各2回／月）しています。年間4,000人の市民に利用されています。景観保全事業として、県道や市道の清掃活動、竹藪再生を目指しての門松製作販売や「どんと焼き」を行っています。観光促進事業として、観光MAPの作成や観光案内看板の設置、観光ガイドやレンタサイクル等を実施しています。県内外の人々との交流が進み、来訪者、移住者の増加を目指しています。



～メッセージ～

健康で時間のある方は気軽に集まれる「細呂木ふれあいセンター（らくーざ）」にお出かけください。気の合う仲間を語りながら、モノづくりやまちづくりに参加しませんか？モノづくりの好きな人は門松製作や竹人形づくりに挑戦しませんか？現在、竹工房の準備をしています。染工房の整備も進めています。自然素材を活かし、素敵な草木染くりに一緒にやりませんか？そして、自信作は売店で販売しましょう。歴史が好きな人で観光ガイドをやりませんか？郷土の歴史を来訪者に伝えましょう。

人生100年の時代を、明るく楽しく健康に過ごすために、多くの人と交わり、地域を越えて活動しましょう！

問合せ先 事務局 酒井 敏雄 090-4069-0126

08 認知症予防に取り組んでいます

オレンジカフェあわら (物忘れカフェ)

代表者 藤田 由美
構成員数 6人
設立年 平成26年
活動頻度 毎週火曜日13時～16時
活動エリア あわら市・坂井市
※エリアは問いません。

さくらセンターにて、脳体操、軽体操、ものづくり、ゲーム、音楽、おしゃべり等により、脳の活性化を図り、皆さんで楽しく、時間を過ごすことを目的としています。「今日は楽しかった～」と言える一日にしたいと考えています。



頭の体操



軽い運動

一緒に楽しく
おしゃべりしましょう！



～メッセージ～

年齢を重ねるにつれ、私たちも「あれ・これ・それ」と言っていないか？ボランティア活動の中、皆さんと一緒に脳活性し、少しでも悪化しないよう、楽しくおしゃべりしましょう。

問合せ先
藤田 由美 0776-73-1347

09 施設傾聴ボランティア

話し相手ボランティア

構成員数 20人
設立年 平成20年
活動頻度 月1～4回
活動エリア あわら市
坂井市（1件）

施設を訪問し、くつろぐ高齢者の方たち1人1人の話し相手となる活動を行っています。
また、行事、手作業、脳トレ等を通して、利用者の方たちの話し相手をしながら、互いに笑顔で過ごせる時間を楽しんでいます。



研修会も
行っています



～メッセージ～

3ヵ月毎の定例会で、活動日程の調整、情報交換（日頃の思い、不安、悩みなど）を行い、互いに共有しあい、各々出来る範囲で活動しています。定例会後の食事会（希望者のみ）も、おしゃべりの花が咲き、魅力の1つです。月1～2回の訪問を楽しみに待つ方たちがいます。興味のある方、一緒に活動して下さる方、仲間を募集しています。ぜひ声をかけてください！

問合せ先 宇野 なみ江 0776-73-3132

10 こども食堂やふれあい活動で、 「福祉のまちづくり」を応援

フレンド金津

代 表 者 宇城 泰斗
構 成 員 数 10人
設 立 年 平成28年8月13日
活 動 頻 度 「みんなの食堂」は月1回
(第4日曜日)
「ふれあい活動」は随時
活動エリア あわら市内

放課後児童クラブや、スポーツクラブ、こども園、施設などを訪問し、「こども食堂」や「ふれあい活動」を行っています。寸劇や歌を披露することもあります。

今年7月からイコッサ前の民家を借りて、みんなの食堂「ゆきちゃんち」を開店することになりました。「ふれあい活動」も続ける予定です。



みんなの食堂 (新町区民館)



こども食堂でホットケーキづくり
(ウェルネス木村)

伊井小学校放課後児童クラブの
ふれあい活動 (伊井公民館)



園児とのふれあい活動
(金津東こども園)

～メッセージ～

フレンド金津は民生委員・児童委員の経験者で組織されたボランティアグループです。地域のお年寄りから子どもまで、みんなが安心して暮らすことができる「福祉のまちづくり」を進めたいとの願いで活動しています。また、将来の地域共生社会推進の良き理解者となる学生ボランティアの育成にも力を入れています。

問合せ先 中嶋 秀行 0773-73-1627

11 昔ながらの凧作り

あわら温泉凧の会

代表者 藤川 和隆
構成員数 3人
設立年 平成22年
活動頻度 年3回～6回
活動エリア 主にあわら市



あわら市内のこども園にて凧作り・凧揚げ大会を行っています。また北陸銀行様にて凧の作品展を開いています。



～メッセージ～

あわら市内の子どもたちと一緒に、アナログな遊びを掘り起こしていきたいです。

問合せ先
藤川 和隆 090-6274-4884



12 自然環境保護、青少年の健全育成、福祉の向上を目的に活動しています

特定非営利活動法人

グリーンウェル

代 表 者 理事長 出口 美貴和
構 成 員 数 23人（役員17人・会員6人）
設 立 年 平成13年
活 動 頻 度 年2～3回程度
活動エリア あわら市全域・坂井市の一部



毎年夏に、親子で観音川（あわら市指中地区）で生物観察会を行い、自然保護の大切さと命の尊さを楽しく学んでもらっています。秋には、坂井市の障がい者施設のNPO法人スマイルネットワークさかい様の主催事業である「スマイル祭」にブースを出展して、障がい者親子と健常者親子の交流促進のお手伝いをしております。その他、福祉団体や障がい者団体の活動にボランティアとして随時参加するように努めております。



～メッセージ～

私たちは、自然に恵まれたわが故郷を大切にして、後世に受け継いでゆくために、青少年に対して郷土を愛する心を教えてゆきたいと思ひます。

また、障がい者と健常者がお互いを理解しあいながら幸せに暮らしてゆける社会の実現に向けて今後も努力してまいります。

問合せ先

事務局 後藤 悦子

(TEL) 0776-73-1152 (FAX) 0776-73-1170

13 自然再生・自然観察会・自然ツアーガイド

あわらの自然を愛する会

代 表 者 会長 河田 勝治
構 成 員 数 69人
設 立 年 平成23年 3月
活 動 頻 度 不定期
(年間30回程度)
活動エリア あわら市全域



主にあわら市内の一般市民（一部県民）や小学校の児童・こども園児たちを対象に、里山・里海での体験会や、自然観察会の開催に伴う支援、北潟湖周辺や湿地の環境保全整備、里山での植樹・整備活動などを行っています。



～メッセージ～

あわら市内は海あり、里山あり、そして湖、川もあり、その要として「温泉」があります。全国的に見ても自然環境に恵まれたこのあわらの環境を、自分の手（力）で保全し、後世の人達に残していく活動に、ぜひご参加ください。

問合せ先
河田 勝治 090-3292-6733

14 高齢者配食サービスの配達

配食ボランティア

構成員数 13人
活動頻度 月4回
活動エリア あわら市内

市内の一人暮らし高齢者等利用者への配食および健康状態についてや、困ったこと・手伝いがほしいことがないか等の声かけをし、社協へ連絡しています。

高齢者配食サービスって？

あわら市社会福祉協議会が、市からの委託を受け、市内に住む一人暮らし高齢者などの自宅に週に1度（月4回）お弁当を届け、安否確認をするサービスです。

お弁当を届けるボランティア、お弁当を調理するボランティア、お弁当に付けるメッセージを書くボランティアの3つのボランティアグループの協力のもと、サービスを行っています。



保冷剤の入った保冷袋に入れて届けています！



～メッセージ～

利用者の方の人が美味しく食べれて、楽しく安心した時間を過ごせるように願っています。

問合せ先
あわら市社会福祉協議会 0776-73-2253

15 高齢者配食サービスの調理

調理ボランティア (さくらんぼ・すいせん・スイトピー・ マーガレット・ひまわりグループ)

代 表 者 番場 明美
構 成 員 数 5グループで35人
活 動 頻 度 月2回
活動エリア あわら市内

平成16年あわら市の合併に伴い、5グループでスタートしました。グループのメンバーには当初から活動している方もいて、仕事をしながらボランティア休暇を利用して活動している方や、家事などをやり繰りしながら時間をつくって参加する主婦の方など、皆さんの熱意が伝わってきます。現在は利用者の数も減少していますが、そんな中、特に衛生面に気を配りながら、早朝から配達時間までに仕上げるためボランティア同士、阿吽の呼吸で作業工程をスムーズにすすめています。



～ある日の献立～

- ・ 鶏のから揚げあんかけ
- ・ なすとピーマンの炒め煮
- ・ 拌三糸
- ・ 漬物（福神漬）
- ・ フルーツ（梨）
- ・ カレーピラフ



～メッセージ～

高齢者の方の食事だから「健康管理の一部」を念頭に、献立も四季折々、特色ある旬のものを取り入れるなど、「美味しいものが食べられて良かった」と、こんな言葉が聞こえてくる、のどかでゆとりある世の中でありたいと願っています。

週1回のサービス事業で一人暮らしの方々の健康が支えられるとは思いませんが、人と人との触れ合いを通じて高齢者の方々の孤立と健康状態を把握することができたらと考えています。

合併前からのボランティア活動で歴史が古いだけに私たち自身も高齢化が進み、先が不安な時もありますが、自らの健康維持を考えながら、手作りならではの愛情があふれた心のこもったオリジナルのお弁当を届けられるよう努めたいものです。

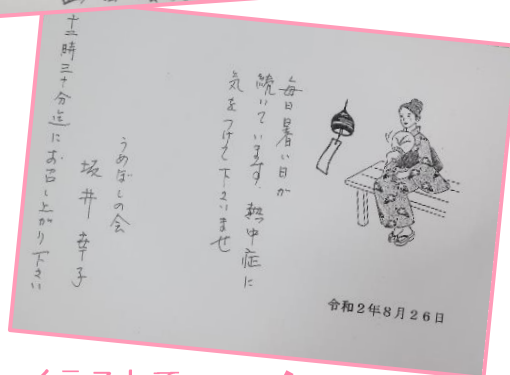
問合せ先 あわら市社会福祉協議会 0776-73-2253

16 高齢者配食サービスのメッセージ

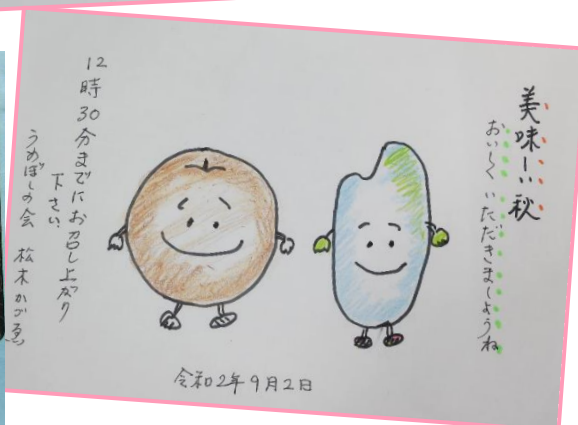
うめぼしの会

代 表 者 松木 かづ彥
構 成 員 数 6人
設 立 年 平成6年
活 動 頻 度 月2回
活 動 エ リ ア あわら市内

市社協が行っている配食サービスの、業者のお弁当にメッセージを添えています。



イラストで
お弁当を彩ります!



～メッセージ～

季節のこと、時の話題をなるべく見た人にインパクトをもってもらえるように頑張っています。

問合せ先 松木 かづ彥 0776-73-0899

17 使用済み切手の収集ボランティア

収集ボランティア アップル

代表者	岡本 千鶴枝
構成員数	6人
設立年	平成21年
活動頻度	毎月第1月曜日
活動エリア	あわら市全域

事業所、公共団体、個人の方など、様々なところから使用済み切手を集めて、既定の大きさに切り揃え、使用済み切手を福祉に役立てているNPO法人の方へ送るまでの作業をしています。



～メッセージ～

最近は切手を利用する人が減少しているので、集められる切手が少なく、作業が出来ない月も多く、寂しい思いをしています。一枚でも良いので、老人福祉センター市姫荘へ持ってきて下さると嬉しいです。

問合せ先 あわら市社会福祉協議会 0776-73-2253

本冊子に掲載されているボランティア・市民団体情報は、各団体からご提供いただいた情報をもとに作成しています。



発行

社会福祉法人あわら市社会福祉協議会 あわら市ボランティアセンター
〒919-0621
福井県あわら市市姫二丁目31番6号 老人福祉センター市姫荘内
月～金 8:30～17:30（祝日・年末年始を除く）
TEL 0776-73-2253
FAX 0776-73-4542
URL <http://awara-shakyo.or.jp/>

発行 令和2年9月